

松平家史料展示室 企画展

# 維新の肖像

- 主 催 福井市立郷土歴史博物館
- 会 場 1階 松平家史料展示室
- 会 期 令和4年4月23日(土)  
～6月5日(日)

江戸時代後期から幕末期にかけての日本には、西洋画や写真といった新たな技術が海外からもたらされ、絵画や出版物に大きな影響を与えました。福井でも、文久3年(1863)に初めて写真撮影の技術が伝えられ、藩主や藩士たちはこぞって自らの肖像写真を撮影しました。しかし、当時の写真技術では写真の長期保存が難しく、写真をもとに肖像画をつくるのが明治になると流行するようになります。肖像画の制作は、波々伯部繁(捨四郎)や佐野常成、島田墨仙など、西洋画の技法を学んだ旧福井藩士とその子弟たちが担いました。

本展は、彼らが描いた幕末の明君松平春嶽など福井ゆかりの人々の肖像画や、当館が所蔵する明治期の写真を一堂に展示します。あわせて、新発見のペリー来航図(「米人渡来之図」)など、幕末の主要な事件を描いた資料を展示し、福井の人々の活躍やエピソードを紹介します。

## 第1章 藩主家の肖像

写真技術がはじめて日本に持ち込まれたのは、アヘン戦争終結後の天保14年(1843)です。写真は目新しい技術として大きな注目を集めますが、撮影や現像の工程を熟知する者は限られており、さらに使用する材料や薬剤も非常に高価でした。そのため、幕末期の写真技術は、西洋の科学技術に関心があり、資力のある藩主たちの支援を受けて発展しました。16代福井藩主松平春嶽(慶永)も、写真を愛好した一人です。自身の肖像写真に限らず、正室の勇姫や17代藩主茂昭など、家族の写真を数多く残しています。さらに、その写真をもとにした彩色の肖像画を制作し、旧臣たちにお披露目しています。



波々伯部繁筆松平春嶽肖像画  
越葵文庫 当館保管



佐野常成筆松平勇子(勇姫)  
肖像画 福井市春嶽公記念文庫

## 第2章 福井藩の家臣と文化人

福井藩は、幕政改革や公武合体を掲げる松平春嶽を旗頭とし、幕末維新期の政局に大きな影響力を持つ藩でした。春嶽の意向を実現するために活躍した藩士の中根雪江(靱負)や橋本左内の名前は早くから知られており、肖像写真や後世に描かれた肖像画が多数残されています。また、明治初期には福井城下の一乗町で写真師旭齋が開業し、維新直後の城下町、藩士とその家族、花柳界の人々などの姿が撮影されています。



波々伯部繁筆中根雪江肖像画  
越葵文庫 当館保管



島田墨仙筆橋本左内肖像画  
当館蔵



佐々木長淳肖像写真  
当館蔵

## 第3章 維新の著名人と事件

幕末維新期の福井藩は、その政治的存在感からさまざまな著名人や事件との関わりがありました。嘉永6年（1853）と翌7年のペリー艦隊来航の際には福井藩兵が江戸湾警備に参加しています。また、王政復古の号令が発せられた慶応4年（1868）の小御所会議では、松平春嶽が徳川慶喜の処分をめぐる岩倉具視ら討幕派の公卿と議論を交わしました。さらに、土佐藩士坂本龍馬は江戸・京都の福井藩邸や福井城下をたびたび訪れ、神戸海軍操練所の設立や明治新政府の閣僚人事で福井藩を頼りました。

本章では、ペリー艦隊が箱館に上陸した姿を描いた新発見のペリー来航図や、龍馬像の名手として有名な公文菊僊による坂本龍馬の肖像画など、当館が新たに収蔵した資料を中心に、福井藩とのエピソードを紹介します。



早坂文嶺筆「米人渡来之図」(部分) 個人蔵 当館保管



公文菊僊筆坂本龍馬肖像画 個人蔵 当館保管

## 展示目録

No.	資料名	作者／筆者／撮影者	員数	年代	所蔵
<b>第1章 藩主家の肖像</b>					
1	松平春嶽肖像画	佐々木三六	1幅	明治17年(1884)9月頃	福井市春嶽公記念文庫
2	松平勇子(勇姫)肖像画	佐野常成	1額	明治20年(1887)4月	福井市春嶽公記念文庫
3	佐野常成宛松平春嶽書簡	松平春嶽(慶永)	1額	明治20年(1887)6月5日	当館
4	松平春嶽肖像画	波々伯部繁(捨四郎)	1幅	明治25年(1892)以降	越葵文庫
5	松平茂昭肖像画	波々伯部繁	1幅	明治25年(1892)以降	越葵文庫
6	松平茂昭肖像画	草川重遠	1幅	明治中期	越葵文庫
<b>第2章 福井藩の家臣と文化人</b>					
7	酒井外記家肖像写真ガラス原版 ※展示替	鶴飼玉川・旭斎	4点	文久2年・明治3年	個人蔵(当館保管)
8	松平主馬油彩肖像画		1額	明治期以降	当館
9	鈴木主税油彩肖像画		1額	明治期以降	越葵文庫
10	横井小楠肖像銅版画		1葉	明治21～22年(1888～9)	福井市春嶽公記念文庫
11	中根雪江肖像画	波々伯部繁	1幅	明治23年(1890)2月11日讀	越葵文庫
12	橘曙覧肖像画	菱川師福	1幅	昭和7年(1932)	当館
13	橋本左内肖像画附松平慶永撰小伝	佐々木長淳・松平春嶽	1幅	明治8年(1875)5月	福井市春嶽公記念文庫
14	橋本左内肖像画	島田墨仙	1幅	大正3年(1914)以降	当館
15	橋本左内肖像画(印刷)	島田墨仙	1幅	昭和12年(1937)頃	当館
16	佐々木長淳肖像画	佐々木長淳もしくは佐々木三六	1額	明治42年(1909)以降	当館
<b>第3章 維新の著名人と事件</b>					
17	Matthew Calbraith Perry (『ペリー提督伝』)	ウィリアム・エリオット・グリフィス	1冊	1887年刊	当館
18	米人渡来之図	早坂文嶺	1巻	嘉永7年(1854)8月	個人蔵(当館保管)
19	先將軍徳川家累代像	河鍋暁斎	3枚続	明治8年(1875)	当館
20	東海道富士山眺望之図	歌川芳宗	3枚続	文久3年(1863)	当館
21	坂本龍馬肖像画	公文菊僊	1幅	明治37年(1904)以降	個人蔵(当館保管)
22	「王政復古」壁画(複製)	島田墨仙	1額	原画：昭和4～6年(1929～31) 複製：昭和43年(1968)8月	原画：聖徳記念絵画館 複製：当館
23	岩倉具視肖像画		1額	明治中期	福井市春嶽公記念文庫
24	三条実美肖像画		1額	明治中期	福井市春嶽公記念文庫

※福井市春嶽公記念文庫は当館蔵、越葵文庫は当館保管の資料です。

### 次回の展示

### 松平家史料展示室 企画展「地名は語る～歴史と災害～」

令和4年6月9日(木)～7月19日(火)

展示解説シート No.148

令和4年4月23日発行

### 福井市立郷土歴史博物館

〒910-0004 福井市宝永3丁目12-1

電話 (0776) 21-0489 FAX (0776) 21-1489

担当 山田裕輝

印刷 (株)宮本印刷